

令和5年度企画提案型協働事業 公開審査会（最終審査）について

1 進行及び評価

原則、アイデア審査と同様の進行を予定しております。

ただし、新たに提出された事業計画、経費の内訳書、事業スケジュールに基づいて審査する点が異なります。

また、評価表はアイデア審査では審査しなかった、3つの評価項目について意見を記入していただき、採択候補事業の決定については、「適」または「否」を選び、総合意見を記入していただくこととなります。

2 評価資料など

アイデア審査を通過した各提案者は、アイデア審査での付帯意見を受けて関連部署、市民活動推進課との3者協議に臨みます。3者協議後に提出された協働の機会提案書と当日のプレゼンテーションを基に審査することとなります。

3 質疑応答

審査当日は、各提案者とともに関連部署も同席します。提案者及び関連部署への質疑応答が可能です。

4 日程

公開審査会（最終審査）は、10月6日（金）に文化ホールで行います。

令和5年度企画提案型協働事業 公開審査会(最終審査)評価表

No.		事業名	○○○○	委員名	
◆の各項目に○(妥当)または△(改善が必要)を記入してください。					○か△
評 価 項 目	①課題把握の的確性				—
	◆地域社会が抱える課題としての的確に捉えている事業か。				—
	◆地域や市民のニーズが高い事業か。				—
	②協働の効果				—
	◆協働の役割分担が明確で、相乗効果が見込める事業か。				—
	◆協働することによって単独で実施するよりも、効果的で質の高いサービスを提供できる事業か。				—
	③事業の目的・内容・効果				—
	◆事業の目的や内容が具体的で明確か。				□
	◆事業の実施により期待できる効果は明確か。				□
	◆提案者の持つ特性を十分に活かし、また独創的な事業か。				□
	◆市の事業としてふさわしいか。				□
	④事業計画・実施体制				—
	◆事業計画は明確で具体的なものか。				□
	◆事業の実施体制(安定した財政基盤や人材などの体力、スキル等)は十分か。				□
	⑤実施方法・積算根拠				—
◆課題解決に向けた有効な手法が盛り込まれたものか。				□	
◆事業経費の積算根拠は適正であり妥当なものか。				□	
事業化	適 ・ 否	総合意見	○○色のふせん(1枚につき1意見)に記入し、こちらに貼ってください。		